

21世紀 COE 「究極と統合の新しい基礎科学」 研究会

多体系・無限系と数学の最前線

日時：2005年11月28日（月）9時～16時30分

会場：大阪大学豊中キャンパス物理系総合研究棟

7階大セミナー室 H701

プログラム

- | | |
|--------------|--|
| 9:00 | 開場 |
| 9:05--9:10 | はじめに |
| 9:10--9:50 | 赤井久純（阪大理 物理学専攻 教授） 「計算機マテリアルデザインとその手法」 |
| 9:50--10:30 | 小谷真一（阪大理 数学専攻 教授） 「アンダーソン局在の数学的な結果について」 |
| (休憩) | |
| 10:50--11:30 | 浅野建一（阪大理 物理学専攻 助教授） 「1次元系におけるボゾン化法」 |
| 11:30--12:10 | 鈴木 貴（阪大基 システム創成専攻 教授） 「階層と量子化—自己集合の科学」 |
| (昼食) | |
| 13:00--13:30 | Keith Slevin（阪大理 物理学専攻 助教授） 「Anderson Localisation: The Numerical Approach」 |
| 13:30--14:10 | 川村 光（阪大理 宇宙地球科学専攻 教授） 「物理現象におけるスケール不変性—相転移の臨界現象と地震」 |
| 14:10--14:50 | 菊池 誠（阪大 サイバーメディアセンター 教授） 「統計力学アンサンブルの拡張とモンテカルロ・シミュレーション」 |
| (休憩) | |
| 15:10--15:50 | 小田中紳二（阪大 サイバーメディアセンター 教授） 「半導体における量子流体の数理とシミュレーション」 |
| 15:50--16:30 | ディスカッション |